



関西シクロクロス・ミーティング野洲ラウンド

シクリスムエコーNo.135 2006年11月号



トラック・ワールドカップ第1戦…………… 2



2006年MTB アジア選手権大会…………… 3



2006全日本チーム対抗自転車競技大会…………… 4

第2回全国ジュニア自転車競技大会…………… 5



ツール・ド・おきなわ2006…………… 6

Continental Cycling Center Shuzenji…………… 6



2006 MTB ランキング…………… 7

競技大会結果…………… 11

2006年ツアー・オブ・ハイナン 日本代表選手団…………… 12

UCIトラック・ワールドカップ第1戦 日本代表選手団…………… 12

インフォメーション コーナー…………… 12

連盟の動き…………… 12



この広報誌は、「競輪公益資金」の補助を受けました。
<http://keirin.jp/>



トラック・ワールドカップ第1戦

チームスプリントも10位に終わる



ケイリン

11月15日、朝食7時、9時15分にホテルを出発し、10時からトレーニング開始。ウォーミングアップ後にディスクをつけて、スタートダッシュとフライングダッシュを行い感触をつかんだ。1時間30分の指定練習を終えてホテルに戻る。夕食は6時30分にし、7時よりミーティングを行い、出場種目について話し合った。スタッフミーティングを8時30分に行い、明日の打ち合わせをした。オーストラリアのニュースで、今朝の降雪が話題になっていた。20cm積もった。

11月16日、この日も前日と同じ10時からトレーニング開始。チームスプリントの合わせと各自調整をして終了。6時より監督会議。風が強く肌寒い1日だった。

11月17日は6時30分に朝食。今年度最初のワールドカップは午前10時からの女子スプリント200mTTで始まった。成田和也はケイリンに挑み予選4組、ベリーの捲りのおかげで2位に入り、準決勝進出を決めた。4km個人追抜の内田慶は、前半は設定通りに走れたが、後半ラップが悪くなり13位に終わった。スクラッチの飯島規之は、予選をうまく走り決勝に進んだ。

午後は7時から始まり、1kmTTに及川裕奨が走ったが13位に終わり、自己記録更新には至らなかった。後半の粘りが欲しい。ケイリン準決勝は、成田のレースのメンバーには前回の世界選手権の優勝戦に進出したボスとトゥルナンがおり、迫力のあるレースだった。残念にも優勝戦には進めなかった。7~12決定戦は3位に入り無事終了した。

スクラッチは午後9時過ぎにスタートし、飯島が9位になった。60周を20人で走り、後半の逃げのチャンスをもに出来ずゴール勝負になったが、インつまり前に出ることが出来なかった。

11月18日、この日も10時競技開始。男子スプリント200m

TTに41人がエントリーし、ベスト16が1回戦に進んだ。金子貴志は惜しくも17位に終わるが渡辺一成は15位で1回戦に進んだ。ケイリン同様ハイレベルのレースだった。

渡辺は10.8秒で先行したが微差で破れ、Bファイナルにまわり9~10位決定戦でトゥルナンと戦う。ここも先行したが微差で破れ10位に終わった。ポイントレース予選に内田が挑み1ラップに成功し、23ポイント6位で無難に決勝に進んだ。

午後8時にポイントレース決勝が12スプリント、30kmでスタートした。内田は前半調子良く走れたが、中盤からペースに乗れず残り40周でDNFに終わった。

11月19日最終日、チームスプリントが日本チーム最後のレースとなった。

6組バックストレッチからのスタートで相手チームはスペイン。2走目を渡辺から金子に交代して挑んだ。成田が18.090秒で入り8番目のタイム、金子も8番目のタイムだったが及川が12番目のタイムで10位に終わった。

今回のレースで感じたことは、高速でのコーナリングの甘さが目に付いた。選手達に板張りのトレーニング環境を与えてあげたい。(福田 公生)

【競技結果】

2006-07UCIトラック・ワールドカップ・ケイリン #1
(2006/11/17-19 オーストラリア・ドニ)

スプリント

1	MCLEAN Craig	GBR
2	EDGAR Ross	GBR
3	MULDER Teun	NED
10	渡辺 一成	JPN
17	金子 貴志	JPN

1kmタイムトライアル

1	HOY Chris	GBR	1:02.242
2	QUEALLY Jason	SIS	1:02.362
3	VELDT Tim	NED	1:03.314
10	及川 裕奨	JPN	1:05.437

ケイリン

1	BOS Theo	NED
2	BAYLEY Ryan	AIS
3	WOLFF Rene	GER
9	成田 和也	JPN

4Km個人追抜競走

1	SEROV Alexander	RUS	
2	BENGSCHE Robert	GER	OVT
3	THUAUX Phillip	DPC	4:28.234
13	内田 慶	JPN	4:38.519

スクラッチ

1	KIRYIENKA Vasili	BLR
2	ATZENI Giuseppe	SUI
3	STROETINGA Wim	NED
9	飯島 規之	JPN

ポイントレース

1	IGNATIEV Mikhail	RUS	31p
2	HENDERSON Gregory	NZL	17p
3	KIRYIENKA Vasili	BLR	15p
	内田 慶	JPN	DNF

チームスプリント

1	Great Britain	44.286
2	Netherlands	44.511
3	SCIENCEINSPORT.COM	44.873
10	Japan 金子・成田・及川	46.125

KEIRIN 競輪補助事業



チームスプリント

2006年MTBアジア選手権大会

女子DHで末政が優勝!



日本唯一のメダルを獲得した末政(中央)

成田空港からベトナムホーチミン空
港に降り立ち、ここからは陸路でカン
ボジアの国境の町まで5時間ほどの移
動、日本より12時間ほどの長旅だった。
レース会場はここから更に車を飛ばし
1時間、これを毎日繰り返すハードスケ
ジュールで大会を迎える。

ダウンヒル

28日最初に女子DH、予選のシーディ
ングでは5秒の差でベトナムに負けて
いた末政は決勝になっても全く動じな
い冷静な走りとずば抜けたバランス感
覚、必ず勝つという強靱な精神で逆に
10秒の差をつけ優勝、初めて末政を見
たときから数年、世界を相手に走る末
政は大成していた。

クロスカントリー

中国のMTBチームがどのレベルに
あるのか全く判らないが、香港、台湾等
ロードレースの選手が数人参加して
いる。

レースは高温多湿の密林の中、シン
グルトラック80%、スピードセクショ
ン、ロックセクション、テクニカルセク
ション、激坂とバランスが取れていて
日本選手には向いている1周5kmの
コースで行なわれた。

<女子XC>

11月29日 9時スタート 30km

スタートから飛ばす中国選手達、最
初の1周目、1位から3位までを独占、4位
には片山、そして韓国、田近、矢沢、ベト

ナムと続く。周回が重なるほど中国と
差は開いていきどうしようもない差
だ。後方では矢沢がロックセクション
で変速機を壊し走行不能になりリタイ
ヤ、田近も韓国、ベトナムに離されてし
まう。中国選手の後ろで片山が粘り4位
でゴール、5位、6位ベトナム、7位韓国、
その他ほとんどの選手をリタイヤに追
い込んだ中国女子チームだった。

<男子XC>

11月29日 11時スタート 35km

練習でのタイムアタック等を見て、
レースの前日に作戦を練り、スピード
がある山本幸平、小野寺健がスタート
から始まるシングルトラックに入り、
野口が中国の行く手を阻む作戦で日本
チームはスタートすると決めてレース
に挑む。

中国男子の力が判らない日本チーム
は完璧な形でスタートを制したが、中
国の力は簡単に日本選手のラインを崩
し先頭に踊り出てきた。前半から飛ば
した影響で小野寺が2周目から遅れだ
す。野口はこの時点で後方に下がりす
ぎている。山本が中盤まで粘りついて
いくが中国、香港の選手は更にペース
が上がり一気に離され始めた。

ここからは中国3人と香港1人の戦
いだ。後方では野口が台湾、韓国の選
手を追い上げペースが鈍る山本の後方
まで追い上げてくるが、ここでパンク
してしまい一気に遅れて、この時点で

3位の望みは絶たれる。先頭では中国
選手がパンクに3分ほどかかり、一時
は山本に抜かれそうになったが、ここ
から猛スピードで走り出し一気に視
界から消えていく。それどころか山本、
小野寺に迫る台湾の選手は、ジャパ
ンカップを走り疲れている体と慣れな
いMTBの走りにもかかわらず追い込
んで来る。先頭では香港が10秒ほど
リードしていたが、最終周回で中国に
追いつかれそのまま10秒ほどの差を
つけられ逆転負け。1位中国、2位香港、
3位中国、4位山本、5位小野寺と中国、
香港に敗退した。

今回のレースは日本チームの完敗
だ、力の差が大きすぎる。また中国、香
港、台湾の選手は全員がロードレー
スの選手達で、今回シングルトラックや
森の中では同じぐらいのスピードなの
に、1.5kmほどのアスファルトとダブル
トラックで30秒ずつ離されていくパ
ワー、近年アジアはMTBに限らず急速
に力を付け始めている。対策を練ると
いうより中国、香港に習いロードレー
スの選手を日本も起用するしか勝つ方
法は無いかもしれない。(三浦 恭資)

【競技結果】

2006年MTBアジア選手権大会
(2006/10/25-29 ベトナム)

DHリト女子

1	末政 実緒	JPN	3:30.521
2	PHAN Thi Thuy Trang	VIE	3:40.720
3	LE Kim Hoa	VIE	4:12.459

DHリト男子

1	TSUI King Man	HKG	3:05.732
2	KETKAEWMANEE Sitichai	THA	3:07.180
3	PHUENGOI Wistt	THA	3:10.275

XCIリト女子 (30km)

1	REN Chengyuan	CHN	1:41:41.8
2	WANG Jingjing	CHN	1:46:27.2
3	LIU Ying	CHN	1:49:19.3
4	片山 梨絵	JPN	1:51:18.0
8	田近 郁美	JPN	-1lap
9	矢沢みつみ	JPN	-4laps

XCIリト男子 (35km)

1	JIANG Xueli	CHN	1:44:20.96
2	CHAN Chun Hing	HKG	1:44:50.95
3	DUAN Zhiqiang	CHN	1:46:14.78
5	山本 幸平	JPN	1:50:02.68
6	小野寺 健	JPN	1:51:36.91
12	野口 忍	JPN	1:58:43.86

2006 全日本チーム対抗自転車競技大会

学連が総合優勝



晴天の中、11月3日(金・祝)日本サイクルスポーツセンター250m競技場において、「2006全日本チーム対抗自転車競技大会」が行われた。昨年は、寒気が迫る中、バンクの凍結の心配や雨のため開始時間の変更等がありましたが、今年は天候にも恵まれ成功裏に終了することができた。

この大会は250mバンクで行われるJCF公認の唯一の大会です。昨年の第1回大会は、国体終了直後ということで参加チームが少なかったことは致し方なかったと思いますが、今回も参加チームが伸びなかった。各地域にはいろいろな事情があると思いますが、250mバンクでのチーム・スプリント、4km団体追抜競走をおこなうことは、

選手にとって大変貴重な経験となる。世界的には250mバンクが主流の中、国内では唯一日本サイクルスポーツセンターだけです。将来、国際的な選手になるためには良い経験になる大会ではないでしょうか？

来年はぜひ各地域の諸事情を乗り越えて、多くのチームが参加してくれることを望みます。

また、小・中学生について

ても250mタイム・トライアル、500mタイム・トライアルを行い、最年少7歳からの参加がありました。ジュニアの選手育成についても、早いうちから250mバンクになれることの必要性を感じます。また、各チームのスピード感溢れる走りを見ることも将来に向け大変有意義なことと思います。今年は女子の参加がなかったことも残念に思っております。

来年は、各都道府県、団体のご協力をいただき、大勢の方が参加していただけるような大会になることを切に願います。

(静岡車連 松村 正之)

【競技結果】

2006全日本チーム対抗自転車競技大会 (2006/11/03 静岡・日本CSC)

チームリット

1	学連	佐藤・城・阿部	49.463
2	高体連	磯田・雨谷・長島	49.602
3	近畿	辻本・奥平・小谷	50.331

4km団体追抜競走

1	中部	青木・川西・中島・岸本	4:35.636
2	学連	小豆畑・我妻・辻中・山本	4:36.079
3	高体連	山田・横関・不破・高橋	4:41.217

1kmタイムトライアル

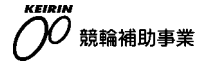
1	佐藤	博紀	学連	1:08.549
2	不破	将登	高体連	1:08.934
3	長島	大介	高体連	1:09.926

250mタイムトライアル

1	雨谷	一樹	高体連	18.827
2	阿部	力也	学連	19.068
3	我妻	敏	学連	19.536

総合優勝

1	学連	21p
---	----	-----



末永くお付き合いいただくために。



シマノ製品をご愛用いただきまして

ありがとうございます。

シマノではユーザーの皆様へ、当社製品と

末永くお付き合いいただけるよう、

各種補修用パーツをご用意しております。

- 製品についている取扱い説明書をご使用前に必ずお読みください。
- 機能保証のために分解できないパーツもあります。
- お近くの自転車店でご相談下さい。別途送料がかかる場合があります。
- 在庫状況により、品切れの場合もあります。予めご了承下さい。

SHIMANO

www.shimano.com

XBC001-A

第2回全国ジュニア自転車競技大会

登録高校男子は紀北工業高校の木守が優勝



A-1クラス

は熱心に聞き入り、また地元特産品も振舞われ最後の大会も大いに盛り上がり盛会のうちに終了した。また、2日間にわたってプロMTBサイクリスト山口孝徳氏によるサイクル教室も開催されて、大賑わいであった。

大会当日は好天に恵まれ、各クラスで熱戦が繰り広げられた。女子中学生のクラスを制した岩田はその走りに注目を集めた。同時スタートの女子高校生の先頭集団につけ、ゴールまで積極的に先頭を引く姿勢には、高い将来性を感じられた。

A-1クラス(登録男子高校生)では昨年を大幅に上回る103名のエントリーがあった。展開は、厳しいサバイバルレースとなり、残り2周、木守を含む3名が集団から抜け出し、一時は第2集団に1分の差をつけ、これで逃げが完全に決まったかと思われたが、終盤、第2集団も猛烈な追い上げを見せ3秒差まで詰めた。しかし、木守がそのまま押し切りわずかな差で激戦を制した。

来年度以降、ジュニアのメッカ、そして選手層の拡大に繋がる大会として更なる発展を望みます。

(愛知車連 前田 達郎)

【競技結果】

第2回全国ジュニア自転車競技大会
(2006/11/05 三重・四日市市)

A-1登録高校男子 (54km)

- 1 木守 望 和歌山 紀北工高 1:21:09.945
- 2 吉田 隼人 奈良 榛生昇陽 1:21:09.997

- 3 入部 正太郎 奈良 榛生昇陽 1:21:10.555
- 4 堀内 俊介 神奈川 横浜高校 1:21:13.915
- 5 野口 正則 奈良 榛生昇陽 1:21:14.321
- 6 望月 慶 埼玉 川越工高 1:21:15.298
- 7 平井 栄一 神奈川 横浜高校 1:21:17.172
- 8 藤村 純平 岩手 紫波総高 1:21:17.291
- 9 澤田 賢匠 京都 鴨沂高校 1:21:17.397
- 10 小黒 祐也 新潟 吉田高校 1:21:17.535

A-2登録高校女子 (27km)

- 1 明珍 裕子 鹿児島 鹿児島実 49:26.227
- 2 近藤 美子 愛知 愛工名電 50:25.642
- 3 内田 菜穂子 大阪 大倉高校 50:28.668
- 4 石井 愛 京都 花園高校 52:25.919
- 5 中根 礼音 愛知 愛工名電 55:45.414
- 6 吉野 茉莉亜 愛知 愛工名電 55:53.808

小学1・2年男子の部 (2.4km)

- 1 松本 峻典 京都 南つづじヶ丘 4:56.258

小学3・4年男子の部 (9km)

- 1 二村 航平 長野 穂高北小 17:38.509

小学5・6年男子の部 (9km)

- 1 片桐 善也 新潟 日越小学 16:09.205

中学男子の部 (27km)

- 1 元砂 勇雪 大阪 松原中学 43:37.278

高校男子の部 (36km)

- 1 青木 啓道 愛知 春日井東 1:02:57.606

小学1・2年女子の部 (2.4km)

- 1 辻 婆菜 岐阜 三里小学校 5:38.198

小学3・4年女子の部 (9km)

- 1 城所 里彩 愛知 矢作東小 19:39.198

小学5・6年女子の部 (9km)

- 1 黒田 彩夏 兵庫 江井島小 17:42.184

中学女子の部 (18km)

- 1 岩田 知夏 兵庫 大阪女学 32:58.627

高校女子の部 (27km)

- 1 星野 真由 三重 桑名西高 52:27.551

11月5日、三重県四日市市水沢・桜地区に於いて第2回全国ジュニア自転車競技大会が開催された。前日には地球環境保全に貢献という理念にもとづき、国内外で植樹活動に取り組んでいるイオン環境財団の岡田理事長、井上四日市市長とともにコース沿道に桜の成木200本の植樹が行われ、「環境にやさしい自転車」をコンセプトとした、地域に根づいた大会取り組みが披露された。

前夜祭では、愛三工業チームによるコース解説がおこなわれ参加選手たち



コース沿道に植樹を行う岡田理事長(左)と井上四日市市長(中央)

日本航空
空で逢いましょう。

Dream Skyward.

ご予約・お問い合わせ
www.jal.co.jp

国内線 ☎ 0120-25-5971
(営業時間 6:30~22:00/年中無休)

国際線 ☎ 0120-25-5931
(営業時間 8:00~21:00/年中無休)

ツール・ド・おきなわ 2006

男子は宮澤(チームバン)、女子は萩原(鹿屋体育大学)が優勝!

今年で18回を数える「ツール・ド・おきなわ2006」が11月11・12日に開催された。ロードレース・サイクリング・一輪車大会など様々なイベントが行われ、サイクルスポーツの祭典として今年は過去最高2791名がエントリーした。

男子チャンピオンレースは12日に名護市民会館をスタート・ゴールする200kmの距離で行われ、フランス、スイス、アメリカ、カナダ、台湾、香港を含む17チーム84名が出場した。このレースはUCI公認レースで上位者にはUCIポイントが与えられる。今大会はそのアジア・ツアー・ランキングトップのリーダー・ジャージに身を包んだチームバンの宮澤が見事、本大会初優勝を果たした。

レースは終盤残り15kmの地点では、愛三工業の盛と別府。チームバンの宮澤、新城の4名に絞られ、残り5kmでは盛が後退した。追走する第2グループは飯島(BS)、橋川(マトリックス)、西谷(愛三)、清水(バン)の4名が最後4秒差まで詰めたが3名には追いつかず、最後ゴールスプリントで宮澤が4時間56秒52のタイムで優勝した。2位には盛。3位

には地元沖縄の新城が入った。

女子国際レースはアメリカ、香港、台湾ナショナルチーム7名を含む40名が出場し華やかなレースとなった。距離は50kmで行われ、ドーハ・アジア競技大会日本代表の3名が上位を占めた。レースは3名のゴール勝負となったが萩原(群馬・鹿屋体大)が和田(鳥取・中京大)を僅かに押さえ本大会初優勝を飾った。3位は唐見(JPCA・サファイ)が入った。また、ジュニア男子国際レースはアメリカ、香港、台湾ナショナルチーム5名の海外選手を含む50名が出場し130kmの距離で行われ、台湾ナショナルチームのフェン・チュン・カイが、2位と56秒差をつけて圧勝した。2位は藤岡(兵庫・シルベスト)。3位は小森(広島・ダイハツ)が入った。

【競技結果】

ツール・ド・おきなわ2006

(2006/11/12 沖縄・名護他)

男子チャンピオンレース (200km)

1	宮澤 崇史	JPN チームバン	4:56:52
2	盛 一大	JPN 愛三工業	4:56:52
3	新城 幸也	JPN チームバン	4:56:53
4	清水 都貴	JPN チームバン	4:56:56

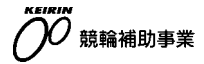
5	別府 匠	JPN 愛三工業	4:57:00
6	飯島 誠	JPN BSアーカー	4:57:00
7	西谷 泰治	JPN 愛三工業	4:57:12
8	橋川 健	JPN マトリックス	4:57:33
9	中川康二郎	JPN マトリックス	5:00:34
10	相川 将	JPN BSアーカー	5:00:41

女子国際レース (50km)

1	萩原麻由子	JPN 鹿屋体大	1:19:48
2	和田見里美	JPN 中京大学	1:19:48
3	唐見実世子	JPN SAFI Pasta	1:19:52
4	LU Yu Chieh	TPE ナショナルチーム	1:22:15
5	LIU Yong Li	HKG ナショナルチーム	1:22:15
6	Liza Rachetto	USA ナショナルチーム	1:22:15
7	豊岡 英子	JPN masahiko	1:22:15
8	TSENG Hsiao Chia	TPE ナショナルチーム	1:22:15
9	針谷千紗子	JPN 作新学院	1:22:15
10	MENG Lang	HKG ナショナルチーム	1:22:15

男子ジュニア国際レース (130km)

1	FENG Chun kai	TPE ナショナルチーム	3:33:26
2	藤岡 徹也	JPN SILBEST	3:34:22
3	小森 亮平	JPN ダイハツ	3:34:22
4	伊丹 健治	JPN 前橋育英	3:34:22
5	入部 正太郎	JPN 榛生昇陽	3:34:33
6	KWOK Ho Ting	HKG ナショナルチーム	3:36:37
7	内間 康平	JPN 北中城高	3:36:49
8	青山 裕矢	JPN 石田高校	3:36:49
9	伊藤 雅和	JPN 法政二高	3:36:49
10	青柳 憲輝	JPN 作新学院	3:36:49



UCI Continental Cycling Center Shuzenji



日本サイクルスポーツセンター内の、コンチネンタル・サイクリング・センター・修善寺(CCC修善寺)は、このほど2006年第2回トレーニングキャンプを開催し、ホンコンチャイナ、日本(女子・村中恵美子、篠崎新純、佃咲江、沼部早紀子、岡希美)、大韓民国の3つの国及び地域より各代表団が参加しました。

期間中、天候にも恵まれ、主に250メートルトラックにて若手選手を中心に40人強という多人数でのキャンプとなりました。選手は皆、ハードなトレーニングをこなし、疲労した中でも成長のきっかけを掴んでいたようでした。参加者の中には、12月にドーハで行われるアジア大会に出場する選手もあり、この経験をもとに活躍を期待したいところです。(CCC修善寺:野田尚宏)



2006 MTB ランキング

【MTB・クロスカントリー】

◆男子エリート

1位 竹谷 賢二
千葉(M)
847 p



E	氏名	所属	Cl	Point
2	野口 忍	京都	M	797
3	小野寺 健	北海道	U	680
4	白石 真悟	大阪	E	655
5	小笠原崇裕	長野	E	646
6	門田 基志	愛媛	M	610
7	武井 亨介	茨城	E	602
8	山本 和弘	北海道	E	600
9	松本 駿	長野	M	593
10	色川 浩樹	茨城	E	583
11	山本 幸平	新潟	U	541
12	山口 孝徳	長野	M	530
13	辻浦 圭一	奈良	E	500
14	江下健太郎	福岡	E	461
15	後藤 清作	長野	E	438
16	山辺 誠司	埼玉	E	437
17	藤本弥之助	山口	E	427
18	柴田健太郎	大分	M	383
19	竹之内 悠	京都	J	378
20	神谷 知明	東京	M	368
21	宇田川聡仁	静岡	E	365
22	NA, SANG HOON	KOR	U	357
23	小林 聖	長野	M	339
24	大橋 穂高	山梨	U	337
25	SHIN, DONG RYEL	KOR	U	332
26	鈴木 雷太	長野	M	329
27	細井 陽介	岡山	E	327
28	佐藤あきら	愛知	E	288
29	小林 義典	大阪	M	265
30	畦地 利哉	岐阜	M	263
31	大江 良憲	山形	E	259
32	武藤 常雄	愛知	M	258
33	堂城 賢	北海道	M	252
34	小野 良太	兵庫	M	249
35	久保 伸次	京都	M	247
36	須藤 大輔	千葉	M	244
37	山本 朋貴	滋賀	M	236
38	角田 英朗	東京	M	235
39	三上 和志	埼玉	M	233
40	橋田淳一郎	東京	M	231
41	船岡 洋	兵庫	M	227
42	太田 直秀	長野	M	223
43	田原 雅裕	神奈川	E	221
44	佐藤 賢寿	東京	M	218
45	奥村 翔	東京	U	217
46	中村 松根	京都	M	214
47	山田大五郎	福岡	E	213
48	深谷 幸彦	北海道	M	212
49	鈴木龍之介	愛媛	U	212
50	丹蔵 智治	愛媛	M	211
51	中根 肇	愛知	E	210
52	澤田 泰征	東京	M	210
53	谷口 知司	神奈川	M	206
54	入江 克典	大阪	M	202
55	中間森太郎	埼玉	E	202
56	横山 徹	神奈川	M	201
57	亀井 潤一	愛知	M	200
58	霜山 誠一	福島	J	198
59	靱山 幸男	栃木	M	198

E	氏名	所属	Cl	Point
60	梅村 昌孝	福井	M	197
61	有井 雄二	東京	M	194
62	大西健一郎	京都	M	192
63	伊澤 優大	滋賀	J	185
64	千田 尚孝	愛知	E	179
65	村田 隆	長野	M	179
66	山本 聖吾	長野	E	174
67	代田 和明	千葉	M	173
68	今井 雅士	岡山	U	164
69	石黒 大樹	山形	M	161
70	都築 正浩	愛知	M	150
71	RICHARD KNAPP	長野	M	147
72	沢田 雄一	長野	M	143
73	衣本 始司	京都	M	141
74	鈴木 祐一	神奈川	M	140
75	江藤 浩一	岐阜	M	139
76	宮本 典彦	大阪	E	138
77	中江川 純	神奈川	E	135
78	飯塚 智史	茨城	E	132
79	八木田健一	福島	M	126
80	光山 明	茨城	M	124
81	水谷 幸隆	三重	M	120
82	北島 篤志	東京	E	118
83	合田 正之	埼玉	M	115
84	東家 稔	京都	M	106
85	湯本 優	東京	E	105
86	梯 昌廣	長野	M	100
87	古郡キヨシ	富山	M	93
88	谷 泰久	高知	M	90
89	藤森 大輝	香川	U	90
90	河西 稔	山梨	M	89
91	福田 宏夫	栃木	M	89
92	稲垣 隆司	埼玉	M	87
93	三村 元基	千葉	E	86
94	二條 正則	埼玉	M	82
95	田口アツシ	愛知	M	81
96	今井 智昭	愛知	M	76
97	笹部 勝	大阪	M	74
98	影山 善明	茨城	M	65
99	新井 孝典	神奈川	M	64
100	橋本 龍聖	熊本	J	62
101	小森 亮平	広島	J	60
102	瀬尾 達也	滋賀	E	57
103	伊澤 一嘉	京都	M	49
104	後藤 雅吉	新潟	E	47
105	世田 仁	東京	M	44
106	佐藤航太郎	神奈川	E	40
107	毛利 元	愛知	M	37
108	中山 和也	長野	Y	34
109	梅澤 俊之	大阪	M	32
110	佐藤 茂	大東	M	30
111	藤川 博英	宮城	M	22
112	鈴木 禄徳	千葉	U	19
113	古谷 利行	埼玉	M	14
114	奥村 貴	熊本	E	14
115	金井 良樹	愛知	M	10
116	羽生田康雄	埼玉	E	1

◆チーム

●男子クロスカントリー	●女子クロスカントリー
1 スペシャルリスト 1489	1 シーナックススペシャルリスト 992
2 トレック 1251	2 トレック 950
3 ゲイリーフィッシャー 1005	3 BMC FKI Project 754
4 シマノドリッキング 888	
5 FDR 767	
6 プリヂェストン・アンカー 693	

(上位6チーム)

◆女子エリート

1位 片山 梨絵
神奈川(E)
900 p



F	氏名	所属	Cl	Point
2	田近 郁美	岐阜	M	765
3	矢沢みつみ	山梨	M	737
4	深井 薫	大阪	M	674
5	田崎 綾	長野	M	670
6	丸山八智代	千葉	M	533
7	笹本 みき	山梨	M	507
8	光田 真基	三重	E	452
9	田中クララ	埼玉	M	405
10	佐々木優子	茨城	E	390
11	酒井 真清	大阪	M	352
12	山本 佳苗	岡山	E	325
13	信賀 直子	埼玉	M	219
14	齋藤 磨実	神奈川	E	214
15	長井 美香	奈良	E	120
16	山本 萌	北海道	J	116
17	豊岡 英子	広島	E	109
18	池田 桂子	大阪	E	106
19	佐藤 百江	東京	E	105
20	中込由香里	長野	M	75

◆男子エキスパート

EX	氏名	所属	Cl	Point
1	山中 真	愛知	E	515
2	伊藤 元紀	愛知	M	421
3	今井 康太	岡山	U	419
4	岩崎 圭嗣	山城	M	400
5	佐藤 誠示	山梨	E	398
6	遠藤 琢也	岡山	M	384
7	赤塚 剛司	三重	M	377
8	山田 拓郎	長野	E	377
9	松尾 和昌	福岡	M	375
10	朝日 正明	鳥取	E	349
11	日野林昂志郎	愛媛	J	340
12	浜 久之	長野	M	339
13	吉野 純	新潟	E	331
14	町田 陽一	栃木	M	329
15	マイカル・ライス	東京	M	318
16	梁川 哲也	岐阜	M	318
17	細 剛士	千葉	M	315
18	柏崎 裕紀	群馬	M	297
19	佐藤 利英	宮城	E	295
20	酒井 孝典	大阪	M	282
21	那須 宏幸	大阪	M	282
22	市川 哲也	広島	M	280
23	合田 啓祐	香川	Y	275
24	國吉 正紀	石川	M	272
25	高橋 勇希	東京	U	272
26	西垣内裕治	東京	M	267
27	佐藤 貴明	神奈川	M	263
28	田沼 邦彦	埼玉	M	260
29	西村 正敏	岐阜	M	258
30	吉田 聡	千葉	M	243
31	鈴木 博信	鹿児島	M	240
32	村山 一成	長野	M	239
33	木村 季之	愛知	M	238
34	橋本 賢毅	東京	M	228
35	野口 一成	岩手	E	224
36	杉原 卓磨	新潟	U	213

EX	氏名	所属	CI	Point	EX	氏名	所属	CI	Point
37	佐川 広行	愛媛	M	213	108	渡辺 信吾	埼玉	M	72
38	大類 正洋	神奈川	E	211	109	浅成 隆佑	新潟	U	71
39	松井 正史	京都	E	196	110	渡部 忍	岡山	M	71
40	森崎 芳宏	京都	M	196	111	山西 健司	埼玉	E	70
41	足立 文夫	神奈川	M	195	112	依田 卓也	東京	M	70
42	栗林 和生	愛媛	M	191	113	鈴木 良典	山梨	M	68
43	熊澤 雄介	東京	E	184	114	山尾優太郎	茨城	U	68
44	叶 英樹	福島	M	182	115	小曾根 誠	北海道	U	66
45	矢野 大介	兵庫	M	180	116	三谷ひろし	山梨	M	66
46	吉田 元	千葉	M	179	117	渡辺 修一	愛知	M	64
47	竹田 佳行	埼玉	M	177	118	後藤 薫	山口	M	61
48	長里 諭	愛知	U	176	119	多田 俊彦	福岡	E	56
49	マイケル・タツコ	東京	M	176	120	河本 学	広島	M	55
50	大橋 尚哉	千葉	M	176	121	平野 正博	茨城	E	55
51	森山 聡彦	青森	M	171	122	安藤 宏和	長野	M	55
52	谷本 浩志	広島	M	170	123	酒居 良和	広島	M	54
53	野田 拓司	佐賀	J	165	124	水竹 真一	神奈川	M	53
54	福田 真平	神奈川	U	160	125	常原 圭介	山口	M	49
55	佐藤 愁	新潟	U	157	126	野澤 和紀	埼玉	M	49
56	林 宏憲	福井	M	156	127	鈴木 良則	茨城	M	46
57	佐復 真人	千葉	M	152	128	安地 勲	福岡	M	46
58	多田 真史	東京	M	149	129	高井 佑介	埼玉	E	46
59	伊藤 敦弘	宮城	M	146	130	樋沢 義章	岩手	M	45
60	國末 明	山口	M	144	131	高橋 雅志	愛媛	M	44
61	横山 湖	静岡	E	144	132	石田 岳大	鳥取	M	41
62	マーク・ハーカー	福岡	M	140	133	増田 和久	長野	M	40
63	平野 星矢	新潟	U	138	134	坂口アラン	愛知	J	38
64	浦谷 修平	大阪	E	137	135	永井 稔	埼玉	M	38
65	守川 洋	茨城	M	137	136	榎 泰将	愛知	M	37
66	宮本 光司	茨城	M	130	137	新美 憲弘	愛知	M	36
67	藤本 信和	長野	M	128	138	松本 開	岩手	M	36
68	筋野 俊昭	東京	M	127	139	佐藤 大輔	埼玉	E	35
69	菅家 徹	東京	M	125	140	宮本 泰典	徳島	M	34
70	赤尾健太郎	大阪	E	124	141	五味 隆登	東京	M	33
71	濱崎 正明	岡山	M	123	142	長里 隆也	愛知	J	32
72	山田 智	東京	M	122	143	森田 康史	神奈川	M	32
73	松山 晋也	長野	E	119	144	木下 聡之	大阪	M	29
74	腰山 和喜	大阪	M	118	145	高野 芳映	福井	M	29
75	國分 圭二	三重	M	117	146	渡辺 敦	愛知	M	28
76	石山 恭央	長野	M	112	147	山崎 武司	北海道	M	27
77	越智 直文	神奈川	M	111	148	田中 通典	埼玉	M	26
78	桑原 武哉	神奈川	M	107	149	皆神 武史	茨城	M	25
79	永野 祐順	富山	E	105	150	柳橋 貞博	茨城	M	24
80	安藤 優太	静岡	U	105	151	三田 雅之	大阪	M	22
81	塩井 鉄兵	神奈川	E	104	152	岡 智憲	愛媛	M	21
82	紫芝 智志	愛知	M	103	153	津田 一磨	神奈川	M	21
83	米山 修	埼玉	M	102	154	井上 雅文	大阪	M	21
84	佐藤 祐輔	岡山	E	101	155	山口 公一	東京	M	20
85	三村 義則	岡山	M	101	156	福田 茂	富山	M	20
86	小澤 清	新潟	M	101	157	大久保 憲	宮城	E	17
87	畦地 宏紀	石川	M	100	158	西山 俊寿	長崎	E	16
88	小野寺寛之	埼玉	M	99	159	中西 正	岡山	M	16
89	余語 賢司	愛知	M	99	160	小野 誠	秋田	M	16
90	松井 良平	長崎	M	97	161	山本 茂	岡山	M	14
91	佐宗 広明	東京	M	94	162	西村 建治	広島	M	14
92	田近 雄一	岐阜	M	93	163	窪田 信平	長野	U	14
93	成田 大助	北海道	E	89	164	代田 義明	東京	M	13
94	松尾 光浩	東京	M	88	165	金森 修一	奈良	M	13
95	國延 和弘	広島	M	87	166	深澤 真之	東京	E	11
96	堀 雄己	岡山	J	87	167	小杉 誠	愛知	E	10
97	青野 哲也	茨城	E	87	168	吉田 唯	宮崎	M	9
98	江部 敏	新潟	M	86	169	今西 英雄	愛媛	M	9
99	北森 哲也	東京	M	86	170	佐原正二郎	愛媛	M	8
100	岡 三津夫	大阪	M	84	171	栗原 正善	青森	M	7
101	西尾 滋記	香川	M	78	172	橋本 康彦	山形	M	7
102	棟保 祐介	滋賀	E	75	173	松本 秀樹	岡山	M	6
103	望月 克彦	静岡	M	74	174	山田 英夫	東京	M	6
104	井本 京吾	熊本	U	74	175	山本 鎮夫	北海道	M	5
105	澤口 伸	山形	M	74	176	谷本 靖忠	富山	M	2
106	山中 晴彦	茨城	M	73	177	佐々木敏之	埼玉	E	1
107	佐藤健太郎	栃木	M	72	178	竹田 徳彦	山形	M	1

◆男子スポーツ

SP	氏名	所属	CI	Point
1	鈴木 智之	神奈川	E	540
2	千國清 雅繼	千葉	E	466
3	石井 宗徳	愛媛	M	464
4	渡邊 真也	愛媛	E	415
5	古崎 潤	大阪	M	406
6	木村 千也	千葉	M	403
7	野寄 英樹	東京	M	399
8	水谷 祐太	広島	U	379
9	水村 清一	東京	M	372
10	大橋 正明	愛知	E	370
11	渡辺 孝二	長野	M	342
12	日野林一樹	愛媛	E	334
13	野崎 克巳	茨城	M	317
14	真弓 力	三重	M	308
15	小川 俊充	岡山	M	297
16	丸山 喬嗣	愛知	E	293
17	佐久間 康	神奈川	M	277
18	谷川 智明	群馬	M	277
19	菊池 利輝	岩手	U	275
20	名坂 竹彦	静岡	M	268
21	平井 啓資	東京	M	262
22	二反田雄一郎	長野	M	248
23	鈴木 浩文	愛知	M	238
24	山本 博暁	宮城	M	235
25	白井 哲也	大阪	E	234
26	安藤 孝弘	東京	M	230
27	鷹野 剛久	愛知	M	229
28	吉永 豊	愛知	M	226
29	星 慎一	神奈川	M	225
30	川中 直浩	長崎	M	225
31	横澤 太	愛知	J	224
32	藤原 隆	広島	M	216
33	多端 亮	奈良	U	209
34	古川 文昭	埼玉	M	208
35	朝倉 昇誠	東京	M	207
36	伊藤 昭	岐阜	M	207
37	下館 政和	岩手	E	205
38	宮坂 雄大	長野	E	205
39	篠永 春彦	東京	M	205
40	正木 浩史	兵庫	M	203
41	上阪 輝威	岐阜	M	202
42	中村 晃裕	大阪	M	200
43	青波 政洋	愛媛	M	200
44	北川 浩之	茨城	M	192
45	宇賀神和浩	栃木	M	191
46	多治見智高	東京	Y	189
47	宮元 雅史	北海道	M	187
48	黒野 靖	兵庫	E	185
49	上野 亮	愛媛	E	183
50	長嶺 浩	栃木	M	178
51	今泉 智仁	福島	M	177
52	秋山 真彦	神奈川	E	168
53	小川 亜樹	福井	M	164
54	武藤 宏治	東京	M	156
55	成田 健二	長野	M	156
56	長束 貴之	北海道	M	155
57	佐藤 真一	神奈川	M	150
58	山本 治文	静岡	M	149
59	川崎 隆志	神奈川	M	148
60	浜戸 克哉	愛知	M	148
61	坂田 秀貴	奈良	M	142
62	松本 公佑	神奈川	M	141
63	川越 憲粹	三重	E	137
64	寺本 丈二	埼玉	E	135
65	野崎 将矢	愛知	M	135
66	山根 貴一	福井	E	131
67	真野 誉裕	滋賀	M	126
68	稲田 健人	岩手	U	124
69	栗邊 和幸	東京	M	122

SP	氏名	所属	Cl	Point	SP	氏名	所属	Cl	Point
70	坂本 淳也	大分	M	120	141	角館 史也	岩手	J	30
71	小磯 峻	神奈川	E	116	142	松尾 大輔	愛媛	U	30
72	各務 宗仁	愛知	E	116	143	篠崎 卓也	東京	M	29
73	藤井伸与志	大阪	E	114	144	高橋 寿志	山形	M	29
74	安達 靖	愛媛	M	106	145	山田 倫久	愛媛	M	29
75	千葉 丈樹	埼玉	M	106	146	藤原 康芳	愛媛	M	27
76	永田 一義	岡山	M	105	147	滝下 泰民	神奈川	M	27
77	西岡 亮祐	愛媛	Y	102	148	花田 一男	青森	M	26
78	喜安 祥隆	愛媛	M	101	149	高橋 友一	秋田	M	25
79	坂口イヴォ	愛媛	U	99	150	小池 享	神奈川	M	25
80	高倉 亮	東京	M	98	151	村上 寛	愛媛	M	25
81	山本 兆	北海道	Y	97	152	白川 佳典	茨城	M	25
82	浦野 篤	埼玉	M	96	153	木山 公志	愛媛	M	23
83	竹下 将仁	岩手	U	92	154	茂呂 吉司	茨城	M	22
84	松田 清	神奈川	M	88	155	勘山 裕司	福岡	M	21
85	浅田 知寿	愛媛	M	86	156	谷 淳一	東京	M	21
86	淡田 浩道	兵庫	M	84	157	古谷 広志	兵庫	M	21
87	植川 英治	静岡	M	82	158	福田 勉	山口	M	20
88	黒野 治正	東京	M	81	159	澤村 政雄	千葉	M	19
89	鈴木 裕	福島	M	78	160	武市 佳人	東京	E	18
90	橋本 浩二	愛知	M	77	161	江口 博英	鹿児島	E	18
91	岡本 辰志	山口	M	74	162	井上 和幸	愛媛	M	17
92	藤 恭暢	大分	M	71	163	仲川 整	大阪	M	16
93	熊谷 守一	大東京	M	71	164	小池 武史	愛知	M	15
94	高橋 史典	岩手	U	70	165	西 淳宏	和歌山	M	15
95	伊藤美智也	三重	M	70	166	村澤 哲	長野	M	14
96	河合 光彦	岐阜	U	68	167	松本 圭	富山	E	14
97	丸山 俊彰	福島	M	61	168	牧野 崇	東京	M	13
98	宮城 義一	奈良	M	61	169	宮地 宏充	大阪	E	13
99	原 良純	大阪	M	60	170	鈴木 秀和	静岡	E	12
100	福田 育真	岡山	E	59	171	植竹 康行	栃木	M	11
101	矢野 卓也	京都	M	57	172	中西 幸弘	愛知	M	10
102	井戸 孝祐	愛知	U	55	173	内田 聡史	山口	E	9
103	井上 和哉	東京	M	55	174	伊藤 孝男	宮城	M	8
104	工藤 瞬	岩手	U	54	175	山下 洋史	兵庫	M	8
105	丸田 直	東京	Y	53	176	小佐々 昌典	福岡	M	5
106	徳山 敬祐	熊本	E	53	177	原田 俊尚	岐阜	E	4
107	森 英樹	東京	E	53	178	高木 俊樹	岐阜	E	2
108	秋山 忍	岡山	M	51	179	永沼 正	宮城	M	1
109	赤塚 修介	岩手	U	51					
110	山内 博幸	秋田	M	50					
111	奥島 洋一	東京	M	50					
112	蛭間 祐介	群馬	E	50					
113	野上 誠	京都	M	49					
114	神崎 恒二	千葉	E	47					
115	斉藤 孝士	広島	M	47					
116	富久健太郎	岡山	M	46					
117	西脇 仁哉	埼玉	U	45					
118	鈴木 昭宏	東京	E	44					
119	小嶋 高徳	高知	M	44					
120	瓜田 賢二	青森	U	43					
121	浅野 郁久	千葉	M	43					
122	清水川 辰	秋田	J	43					
123	峰江裕一郎	北海道	M	42					
124	笹野 晃	岡山	M	42					
125	中村 直樹	東京	M	41					
126	森田 和宏	熊本	J	40					
127	江利山元気	青森	E	39					
128	菅野 邦明	愛媛	M	39					
129	遠藤 知朗	神奈川	M	38					
130	伊藤 学	秋田	M	38					
131	久保 治男	愛媛	M	38					
132	山村 直嗣	岩手	M	38					
133	町田 衛	静岡	E	37					
134	井本 朋慶	熊本	J	36					
135	尾前 靖	静岡	M	35					
136	江越 駿也	神奈川	Y	34					
137	平賀 慎二	兵庫	M	33					
138	田中 伸一	新潟	M	32					
139	小池 厚	千葉	M	32					
140	布施 秀和	埼玉	M	31					

[MTB・ダウンヒル]

◆男子エリート

1位 井手川 直樹
 広島(E)
 572 p



E	氏名	所属	Cl	Point
2	内嶋 亮	東京	E	564
3	安達 靖	愛知	M	525
4	柴田 幸治	神奈川	E	431
5	丸山由紀夫	愛知	E	404
6	向原 健司	大阪	E	380
7	青柳修一郎	東京	E	357
8	高橋 唯之	福島	E	341
9	丸山 弘起	長野	M	340
10	金子 真吾	長野	E	328
11	櫻井 孝太	新潟	E	323
12	大島 礼治	兵庫	M	314
13	竹本 将史	埼玉	E	313
14	和田 良平	神奈川	E	309
15	三宅 和之	埼玉	M	298
16	青木 卓也	東京	E	287
17	永田 隼也	神奈川	J	286
18	及川 功申	神奈川	E	260
19	河合 良紀	三重	M	234
20	小山 航	新潟	E	231
21	朝日 昌彦	埼玉	E	226
22	鍋島 健一	福岡	M	222
23	伊藤 良高	愛知	E	216
24	門脇 祥	新潟	J	205
25	伊田井佐夫	東京	M	205
26	塚本 岳	長野	M	203
27	飯田 隆彦	東京	J	202
28	淵野 厚志	静岡	E	195
29	岩手 信	和歌山	M	188
30	東 裕一郎	石川	M	173
31	三輪 和弘	神奈川	M	172
32	赤堀 吉功	岐阜	U	164
33	伊藤 康喜	東京	M	158
34	角野 正樹	山梨	M	154
35	三山 孝幸	石川	M	151
36	兼子雄一郎	愛知	M	150
37	山崎 勉	栃木	M	149
38	黒川陽二郎	石川	E	148
39	川口 浩二	静岡	E	147
40	斉藤 邦一	埼玉	E	145
41	伊藤 雅人	北海道	E	143
42	阿藤 寛	大阪	E	142
43	高羽英士朗	愛知	E	139
44	武井 怜緒	東京	E	130
45	三谷 賢一	京都	M	128
46	有村 俊彦	神奈川	M	126
47	熊野 賢	愛知	M	123
48	上原 丈史	長野	E	122
49	池田 隆之	東京	M	118
50	西村 智彦	大阪	M	118
51	吉田 五郎	愛知	M	117
52	東 裕二郎	石川	M	114
53	古性 優作	大阪	Y	112
54	春山 聡志	長野	E	108
55	竹内 豪	埼玉	M	108
56	長内 知人	静岡	E	107
57	沖田 勝秀	神奈川	M	106
58	本村 貴之	福岡	M	105
59	山吉 佳一	広島	E	103
60	佐藤 宗彦	東京	E	102
61	今中 伸介	東京	M	99
62	栗瀬 裕太	大阪	E	97
63	関 誠利	宮城	M	97

MTB クラス区分

XC	DH
M : 30歳以上	M : 30歳以上
E : 23~29歳	E : 19~29歳
U : 19~22歳	J : 16~18歳
J : 17~18歳	Y : 15歳以下
Y : 16歳以下	

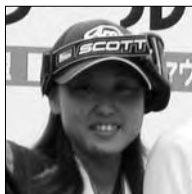
◆女子スポーツ

SP	氏名	所属	Cl	Point
1	浦谷 真紀	大阪	M	530
2	沖崎ゆかり	神奈川	M	530
3	濱口 珠実	滋賀	E	525
4	丸田 京	東京	Y	499
5	出町 有希	鳥取	E	477
6	奈比川純子	愛知	M	461
7	川崎 路子	神奈川	E	450
8	桝真 賢美	岡山	Y	422
9	三浦 美穂	福岡	Y	410
10	山口 瑞穂	東京	M	401
11	内田 順子	東京	M	330
12	正木 知子	兵庫	M	300
13	石垣妃早代	宮城	M	245
14	伊坂 和花	兵庫	U	218
15	森 桃子	愛媛	M	184
16	小野 公子	秋田	M	120
17	松本 ぼづえ	宮城	M	120
18	渡辺 かり	長野	M	115
19	中島 直子	埼玉	M	101
20	庵野 真実	埼玉	E	78

E	氏名	所属	Cl	Point
64	成島 紀晶	茨城	M	95
65	渡辺 濃	神奈川	E	92
66	楳本 哲也	兵庫	E	84
67	谷 史朗	奈良	M	73
68	岡 修平	大阪	E	67
69	高橋 大喜	東京	E	66
70	遠藤 和光	東京	M	65
71	若林 正幸	東京	M	59
72	山本 李明	兵庫	M	58
73	三浦 恭敬	神奈川	M	57
74	小川信一郎	新潟	M	55
75	齋藤 修	栃木	M	54
76	深堀 俊之	埼玉	M	54
77	望月 克彦	静岡	M	43
78	門脇 佑仁	新潟	Y	39
79	山中 剛	大阪	M	38
80	佐藤 守	大宮	M	31
81	秋山 耕平	東京	M	31
82	飯塚 智史	茨城	E	28
83	猪俣 康一	神奈川	M	25
84	荒金 知史	大阪	E	21
85	高篠 憲司	埼玉	M	12
86	五十嵐 勇樹	神奈川	J	8
87	戸田 尚哉	滋賀	M	8
88	CLEMENT, Luis	愛知	M	6

◆女子エリート

1位 飯塚 朋子
大阪(E)
524 p



F	氏名	所属	Cl	Point
2	福本 弘佳	兵庫	M	487
3	池田 恭子	東京	M	476
4	服部 良子	神奈川	M	417
5	尾芦 資子	東京	M	406
6	富田 敬子	奈良	M	401
7	菅原 亮香	岩手	M	391
8	楳本 百合子	兵庫	M	381
9	佐藤 百江	東京	E	347
10	渡辺 ユリア	長野	M	305
11	清水 友香	栃木	E	303
12	河内喜久江	神奈川	E	297
13	末政 実緒	兵庫	E	270
14	安達 勅実	埼玉	E	220
15	CLEMENT, Claudia	愛知	M	181
16	猪俣 浩子	神奈川	E	170
17	前 さつき	大阪	E	117

◆チーム

●男子ダウエル

1	Team G Cross Honda	931
2	KHS/重力技研	603
3	Team Ikuzawa	500
4	チームシャイアント	424
5	国際アトリア専門学校	386
6	キャノン・レジーナチーム	340

(上位6チーム)

◆女子スポーツ

SP	氏名	所属	Cl	Point
1	横山 洋子	石川	M	377
2	佐藤 尚子	大阪	M	355
3	松田美紀子	富山	M	260
4	津坂 美佳	福井	E	125
5	田倉千菜美	神奈川	M	106
6	稲葉久美子	千葉	M	65

◆男子エキスパート

EX	氏名	所属	Cl	Point
1	松田 敦司	神奈川	M	332
2	神戸 明	知府	E	320
3	本橋 卓磨	愛東	E	317
4	山口 弘貴	岐阜	M	316
5	入江 大介	京都	M	295
6	河津 英樹	愛知	E	295
7	熊澤 達郎	愛知	E	277
8	山本 貴敏	愛知	E	275
9	松永 貴敏	大阪	M	265
10	牧野 将勅	兵庫	E	254
11	宮本 光司	茨城	M	245
12	山田 光史	愛知	M	243
13	濱田 雄二	愛知	M	237
14	清水 淳	栃木	E	237
15	波多野 真弘	愛知	M	236
16	辻本 秀信	愛知	E	230
17	天野 順仁	愛知	E	229
18	内藤 順仁	静岡	M	229
19	和賀 誠	静岡	M	225
20	植田 篤	大阪	M	219
21	大窪 貴之	兵庫	M	218
22	赤澤 勝	岡山	M	216
23	鎌田 勝	大阪	M	215
24	萩原 信之	大崎	M	210
25	黒川 優樹	東京	E	201
26	杉岡 正一	大阪	M	178
27	鈴木 悟史	大石	E	177
28	三輪 隆文	福岡	J	170
29	川村 浩明	宮城	M	167
30	西山 典彦	岐阜	E	167
31	谷口 晴秀	愛知	E	162
32	河内 仙陽	神奈川	E	158
33	坂中 栄三	富山	M	154
34	志賀 孝治	山口	M	151
35	増田 直樹	滋賀	E	140
36	生澤 晃	栃木	M	136
37	田中 秀樹	神奈川	M	128
38	池澤 宜昭	栃木	E	122
39	佐多健太郎	埼玉	M	116
40	荻島 聡	埼玉	M	111
41	沼川 恭誌	東京	E	110
42	松山 博太	石川	E	108
43	荒井 勉	埼玉	M	105
44	深見 直人	神奈川	E	105
45	倉口 大男	大阪	M	101
46	大村 寿	栃木	M	101
47	山口 春雄	富山	M	100
48	山口 史明	千葉	M	100
49	阿部 吉邦	大阪	M	99
50	実川ともを	東京	M	99
51	坂口 勝久	愛知	M	96
52	高篠 博久	神奈川	M	95
53	平林 剛	長野	M	91
54	皆藤 研一	茨城	M	88
55	大野 良平	岐阜	E	87
56	窪田 正宏	岐阜	M	83
57	池澤 誠	栃木	M	83
58	石崎 裕	神奈川	M	81
59	内田 貴文	愛知	E	80
60	井関 猛	滋賀	M	78
61	宮本 祐太郎	神奈川	J	75
62	平田 哲教	愛知	M	72
63	新居 俊二	京都	M	71
64	井上 貴裕	大阪	E	69
65	山口 翔	愛知	E	65
66	高松 健二	愛兵	M	61
67	岩崎 篤士	茨城	M	61
68	山本 智裕	福井	M	60
69	落合 邦康	福井	M	59
70	安藤 功治	山梨	E	55
71	中山 直人	富山	E	55
72	高橋 裕一郎	大阪	E	54

EX	氏名	所属	Cl	Point
73	マーク・フィッティング	埼玉	E	53
74	石立 守利	東京	M	53
75	栗田 高夫	静岡	M	52
76	高橋 輝照	大阪	M	51
77	伊津 宏俊	新潟	M	50
78	大塚 智文	石川	M	50
79	名取 弘展	長野	M	50
80	鈴木 義孝	静岡	M	50
81	福田 佑二郎	東京	E	49
82	鳥塚 康史	東京	M	47
83	喜安 祥隆	愛媛	M	46
84	藤田 武士	東京	M	45
85	榊原 祐貴	静岡	E	44
86	兼重 慎	神奈川	M	44
87	牛場 丈郎	愛知	M	44
88	世登 靖	大阪	M	43
89	高橋 靖	新潟	E	41
90	野口 寛洋	岐阜	E	40
91	中村 克哉	福井	E	40
92	栗田 秀隆	千葉	M	38
93	岩田 尚久	大兵	M	37
94	朝倉 幸雄	兵庫	M	37
95	下川 俊介	高知	M	37
96	峰江 裕一郎	北海道	M	36
97	山田 恭太郎	愛知	M	36
98	下林 宏之	愛知	M	35
99	宮本 研一	高知	M	35
100	栗林 慎	千葉	M	33
101	若井 慶太	新潟	J	32
102	岩淵 史彦	岩手	M	31
103	小坂 久	大分	M	31
104	松岡 学	神奈川	M	31
105	阿部 真太郎	秋田	E	30
106	川口 悟司	埼玉	M	30
107	藤村 浩臣	山口	M	29
108	田中 洋	兵庫	M	28
109	雨宮 真吾	山梨	M	28
110	金子 博文	富山	M	26
111	和田 敦文	高知	E	25
112	石渡 彰	神奈川	M	25
113	黒沢 大介	埼玉	Y	24
114	森下 大剛	埼玉	M	23
115	永野 哲司	愛知	M	23
116	淮田 一磨	神奈川	M	23
117	高尾 正己	神奈川	M	22
118	湯浅 勉	千葉	M	22
119	館 正訓	福岡	M	22
120	竹中 康幸	岐阜	M	22
121	亀井 潤一	愛知	M	21
122	大西 英二	岐阜	M	20
123	佐藤 大雅	東京	E	19
124	高岡 弘	和歌山	M	19
125	渡邊 浩己	東京	M	18
126	井上 怜	高知	E	17
127	河野 秀幸	茨城	M	17
128	マイカル・フェイス	東京	M	15
129	和田 孝一	大阪	E	15
130	松本 純一	大分	M	15
131	上村 伸寿	山口	M	14
132	市川 純雄	神奈川	M	13
133	大塚 裕一	岐阜	M	12
134	渡邊 貴幸	東京	M	12
135	竹内 洋平	高知	E	12
136	佐伯 拓也	高崎	M	11
137	村井 義之	秋田	M	11
138	中田 幸伸	富山	M	10
139	田村 隆章	東京	M	9
140	大岸 正憲	東京	M	8
141	上杉 俊輔	大阪	E	8
142	早川 祐一郎	大兵	M	6
143	吉川 寛基	愛知	E	5
144	堤 直樹	岐阜	M	3
145	西平 孝	大阪	M	1
146	名合 大輔	大阪	M	1

◆男子スポーツ

SP	氏名	所属	Cl	Point
1	三木 洋介	埼玉	J	366
2	野武雄一朗	兵庫	E	332
3	横山 政勝	神奈川	M	310
4	實成 康治	岡山	M	289
5	久保 博孝	大阪	M	245
6	仲田 正次	大崎	M	239
7	幅 和真也	愛兵	M	223
8	内海 郁也	兵庫	M	220
9	新井 英行	埼玉	M	219
10	松本 圭	富山	E	215
11	山崎 豊祐	群馬	M	205
12	中村 祐	大阪	E	198
13	藤田 翔也	静岡	Y	193
14	小山田隆継	山梨	M	189
15	田上 幸一	熊鷹	M	188
16	松野 岳	滋賀	E	188
17	白井 了史	神奈川	M	181
18	仲 雅康	大阪	M	178
19	井本 はじめ	兵庫	K	177
20	羽鳥 浩一	東京	M	177
21	長岡 豊	神奈川	M	176
22	松岡 耕平	愛知	E	175
23	響田 好博	富山	M	174
24	長谷川博一	富山	M	173
25	小松 伸光	京都	M	162
26	邑本 修平	大阪	E	162
27	榎本 雅一	大阪	M	154
28	赤田 大輔	大東	E	149
29	松木 貴司	広島	M	140
30	田中 岳	東京	M	137
31	久保田隆功	神奈川	M	131
32	大住 太郎	群馬	E	130
33	佐藤 昌行	大阪	M	126
34	松田 英樹	富山	E	125
35	北川 祐	富山	E	121
36	根本 国浩	神奈川	M	116
37	内嶋 貞夫	群馬	M	116
38	山崎 一昭	岩手	M	115
39	竹藪 英志	神奈川	M	113
40	小泉 昇	兵庫	E	112
41	山本 晃弘	静岡	E	111
42	高橋 光治	岩手	E	106
43	高橋 直紀	岩手	M	102
44	安藤 拓希	神奈川	Y	101
45	三輪 大輔	神奈川	E	100
46	柳沢 龍一	長野	E	99
47	林 勝浩	大野	M	92
48	屋久 豪司	大滋	E	88
49	今井 一彦	栃木	M	88
50	梅田 武男	兵庫	M	88
51	山内健太郎	神奈川	E	87
52	湯本 大行	神奈川	Y	79
53	清水 知広	神奈川	M	78
54	河合 将宗	京都	E	78
55	清水 一輝	愛知	Y	75
56	西村 修二	神奈川	E	71
57	三上 弘之	神奈川	M	71
58	小東 祥浩	神奈川	M	67
59	太田 靖	愛知	E	63
60	鈴木 歩	栃木	E	62
61	前田 卓志	高知	E	61
62	浅野 善亮	愛知	Y	60
63	九島 勇氣	神奈川	Y	59
64	本郷 秀雄	滋賀	E	48
65	武居 宏孝	神奈川	M	43
66	村井 義孝	愛知	M	42
67	桜井 俊希	愛知	E	41
68	田中 聡史	京都	M	41
69	朝日 智次	大阪	M	40
70	中尾 聖次	大東	M	39
71	那須野 文	大東	M	38
72	弦牧 篤	大阪	M	36
73	山口 博	群馬	M	34
74	綱川 浩太	神奈川	M	34
75	九島 賛汰	神奈川	Y	33
76	鴨下 勝	愛知	E	33
77	入交 真介	大阪	E	32
78	山村 知典	神奈川	E	29

競技大会 結果

大会名、チーム名等については略して記載

2006年7月7日・11月(UCI2.2)
(2006/11/12-17 中国・海南島)



- 個人総合成績
- 1 KOLESNIKOV Sergey RUS ODM 19:52:53
 - 2 廣瀬 敏 JPN National Team 19:53:09
 - 3 阿部 良之 JPN National Team 19:53:09
 - 4 岡崎 和也 JPN National Team 19:53:10
 - 18 鈴木 真理 JPN National Team 20:05:40
 - 35 清水 良行 JPN National Team 20:20:12
 - 大庭 伸也 JPN National Team DNF

- アジア個人総合成績
- 1 廣瀬 敏 JPN National Team 19:53:09
 - 2 阿部 良之 JPN National Team 19:53:09
 - 3 岡崎 和也 JPN National Team 19:53:10

- 団体総合成績
- 1 Japan National Team JPN 59:39:46
 - 2 OMNIBIKE DYNAMO MOSCOW RUS 59:41:15
 - 3 CAPEC KAZ 59:43:34

- 第1ステージ (141km)
- 1 KHATUNTSEV Alexander RUS ODM 3:12:41
 - 2 KLYUEV Andrey RUS ODM 3:12:41
 - 3 VALYNIN Valery RUS ODM 3:12:41
 - 5 鈴木 真理 JPN National Team 3:12:41
 - 6 廣瀬 敏 JPN National Team 3:12:41
 - 11 阿部 良之 JPN National Team 3:12:41
 - 13 岡崎 和也 JPN National Team 3:12:41
 - 26 清水 良行 JPN National Team 3:13:17
 - 大庭 伸也 JPN National Team DNF

- 第2ステージ (160.9km)
- 1 PEPPER Michael RSA RSA 3:23:00
 - 2 KOLESNIKOV Sergey RUS ODM 3:23:00
 - 3 阿部 良之 JPN National Team 3:23:00
 - 4 廣瀬 敏 JPN National Team 3:23:08

- 9 岡崎 和也 JPN National Team 3:23:08
- 18 鈴木 真理 JPN National Team 3:23:56
- 32 清水 良行 JPN National Team 3:24:48

- 第3ステージ (125km)
- 1 SHMIDT Alexey RUS ODM 2:42:30
 - 2 IGLISKIY Valentin KAZ CAP 2:42:30
 - 3 KUDENTSOV Sergey RUS MPC 2:42:30
 - 12 廣瀬 敏 JPN National Team 2:42:30
 - 35 阿部 良之 JPN National Team 2:42:39
 - 53 鈴木 真理 JPN National Team 2:42:39
 - 54 岡崎 和也 JPN National Team 2:42:30
 - 69 清水 良行 JPN National Team 2:48:36

- 第4ステージ (135km)
- 1 MARDEN Josh AUS FRF 3:30:20
 - 2 LI Fuyu CHN CHN 3:30:20
 - 3 KLYUEV Andrey RUS ODM 3:30:20
 - 9 廣瀬 敏 JPN National Team 3:30:20
 - 19 阿部 良之 JPN National Team 3:30:20
 - 21 鈴木 真理 JPN National Team 3:30:20
 - 22 岡崎 和也 JPN National Team 3:30:20
 - 49 清水 良行 JPN National Team 3:37:15

- 第5ステージ (157km)
- 1 KLYUEV Andrey RUS ODM 3:50:04
 - 2 HEGERG Jason AUS FRF 3:50:06
 - 3 MA Haijun CHN PLA 3:50:08
 - 4 岡崎 和也 JPN National Team 3:50:11
 - 16 廣瀬 敏 JPN National Team 3:50:11
 - 17 阿部 良之 JPN National Team 3:50:11
 - 19 鈴木 真理 JPN National Team 4:01:27
 - 37 清水 良行 JPN National Team 4:01:36

- 第6ステージ (141.4km)
- 1 IGLISKIY Valentin KAZ CAP 3:14:22
 - 2 KUDENTSOV Sergey RUS MPC 3:14:22
 - 3 LEUNG ChiYin HKG MPC 3:14:22
 - 29 阿部 良之 JPN National Team 3:14:22
 - 37 岡崎 和也 JPN National Team 3:14:22
 - 41 廣瀬 敏 JPN National Team 3:14:22
 - 64 鈴木 真理 JPN National Team 3:14:37
 - 65 清水 良行 JPN National Team 3:14:40

関西シクロクロスミーティング 野洲ランド (UCI-2)
(2006/11/26 滋賀・栗東)

- リト男子 (2.7km×9+2.6km=26.9km)
- 1 辻浦 圭一 チーム・リチ・ストン・アンカー 57:46
 - 2 小坂 正則 スコロシキチーム +0:02
 - 3 丸山 厚 スコロシキチーム +0:24
 - 4 三船 雅彦 ミヤタスバルレーシング +1:42
 - 5 竹之内 悠 立命館宇治高校 +2:01
 - 6 池本 真也 +3:06
 - 7 白石 真悟 シフト・リンク +3:07
 - 8 入江 克典 シフト・リンク +4:05
 - 9 リート ダレン G.W.Redley Japan +4:16
 - 10 野口 忍 TREK +4:22

- リト女子 (2.7km×3+2.6km=10.70km)
- 1 豊岡 英子 masahikomifune.com 29:25
 - 2 田近 郁美 GOD HILL +0:35
 - 3 酒井 真清 Testach Racing +2:13
 - 4 志村みち子 イキッ あづみの +2:36
 - 5 池田 桂子 Testach Racing +3:22
 - 6 森 涼子 京大サイクリング部 +3:25
 - 7 狩俣けい子 Testach Racing +3:28

2006年ツアー・オブ・ハイナン 日本代表選手団

大会名 2006年ツアー・オブ・ハイナン(UCI2.2)
 開催場所 中華人民共和国・海南島(ハイナン島)
 大会期間 2006年11月12日～17日
 派遣期間 2006年11月9日～18日
 選手団
 監督 三浦 恭資(JCF選手強化コーチ)
 メカニック 齊藤 健吾(JCFロード競技部会支援スタッフ)
 マッサージ 宮島 正典(JCFロード競技部会支援スタッフ)
 選手 廣瀬 敏(石川・愛三工業)
 阿部 良之(JPCA・スキルシマノ)
 岡崎 和也(JPCA・Team NIPPO)
 鈴木 真理(JPCA・ミヤタスバル)
 清水 良行(岡山・Team NIPPO)
 大庭 伸也(宮城・日本大学)

2006-2007 UCIトラック・ワールドカップ第1戦 日本代表選手団

大会名 2006-2007 UCIトラック・ワールドカップ・クラシクス#1
 開催場所 オーストラリア・シドニー
 大会期間 2006年11月17日～19日
 派遣期間 2006年11月13日～21日
 選手団
 監督 福田 公生(JCF選手強化コーチ)
 コーチ 阿部 良二(JCF選手強化コーチ)
 随員 長谷川 勝(JPCAコーチ)
 メカニック 鬼原 積(JCF選手強化スタッフ)
 マッサージ 石田 宗男(JCF選手強化スタッフ)
 通訳 荒井 文説(オーストラリア在住)
 選手 金子 貴志(JPCA・愛知)・渡邊 一成(JPCA・福島)
 成田 和也(JPCA・福島)・及川 裕奨(JPCA・岩手)
 飯島 規之(JPCA・埼玉)・内田 慶(JPCA・栃木)

〇〇 インフォメーション コーナー 〇〇

● 東京大学自転車部 創立50周年

東大自転車部創立50周年の式典が、11月17日(金)東京・神田の学生会館で行われた。

● 立教大学自転車競技部 創部70周年

立教大学自転車競技部創部70周年の式典・祝賀会が11月18日(土)東京・池袋のホテルメトロポリタンで行われた。

連盟の動き (10月下旬～11月下旬)

10月21日	平成18年度第1回競技運営委員会	於：東京・日本自転車会館
21日	2006年第5回ロード競技部会	於：栃木・ホテルニューイタヤ
23日	2006年MTBアジア選手権大会日本代表選手団出発	於：ベトナム(～31日)
30日	第3回女子強化合宿	於：静岡・日本CSC(～5日)
11月2日	アジア大会特別ロード強化合宿	於：沖縄・名護市周辺(～8日)
3日	日本体育協会公認コーチ養成講習会・専門科目前期	於：静岡・日本CSC(～5日)
6日	平成18年度第1回MTB小委員会	於：東京・日本自転車会館
9日	2006年ツアー・オブ・ハイナン日本代表選手団出発	於：中国・海南島(帰国→18日)
13日	2006-2007トラックW杯第1戦日本代表選手団出発	於：オーストラリア・シドニー(帰国→21日)
18日	2006年世界室内競技選手権日本代表選手団出発	於：ドイツ・ケムニッツ(帰国→29日)
22日	平成18年度第1回国際推進部会	於：東京・日本自転車会館
	平成18年度第5回選手強化委員会・第2回医科学部会合同会議	於：東京・日本自転車会館
23日	日本体育協会公認コーチ養成講習会・専門科目後期	於：静岡・日本CSC(～25日)
25日	第15回アジア競技大会結団式	於：東京・新高輪プリンスホテル
26日	第15回アジア競技大会ロード日本代表選手団出発	於：カタール・ドーハ(帰国→12/10)

JCF協賛スポンサー



シクリスムエコー No.135 2006年11月号

発行/財団法人日本自転車競技連盟

発行人/岩楯昭一

編集人/加藤 昭

編集事務局/財団法人日本自転車競技連盟 事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-3 日本自転車会館内

TEL 03-3582-3713 FAX 03-5561-0508 <http://www.jcf.or.jp/>